

令和4年度 県政アンケート調査結果の概要について

令和4年12月

みらい企画創造部企画調整課

【調査目的】 県民の生活と県政に対する県民のニーズ、意識などを把握し、今後の施策の企画立案及び執行上の基礎資料とする。

【調査項目】	(1)「山形での生活」について	(問1～6)
	(2)「地域のつながり」について	(問7～10)
	(3)「かかりつけ医」について	(問11～12)
	(4)「子育て環境満足度」について	(問13～21)
	(5)「スポーツ」について	(問22～25)
	(6)「買物動向」について	(問26～29)
	(7)「住まいへのニーズ」について	(問30～31)

【調査対象】 県内在住の満18歳以上の者

【標本数】 2,500

【調査方法】 郵送によるアンケート調査（回答は郵送又はインターネットから選択）

【調査期間】 令和4年8月中旬～9月上旬

【回収結果】 回収数1,425件（回収率57.0%）

【調査結果】 （主な調査項目）

※1つの設問において2つ以上の回答を求めたものは、百分比の合計が100%を超える。

○「山形での生活」について

山形県が他県に誇れる良さは「自然環境の良さ」が78.1%

▶ 山形県が他県に誇れる良さについて、回答割合が高い項目

第1位「自然環境の良さ」(78.1%)
第2位「優れた食文化」(47.0%)
第3位「治安や風紀の良さ」(46.3%)

▶ あなた自身もその良さを享受（実感）しているものについて、回答割合が高い項目

第1位「自然環境の良さ」(66.1%)
第2位「優れた食文化」(39.5%)
第3位「治安や風紀の良さ」(38.3%)

▶ 山形県に住み続けたいと思う（「とてもそう思う」、「まあまあそう思う」）は76.9%

現在幸福を感じている（「とても感じる」、「まあまあ感じる」）は72.0%

▶ 幸福（充足している）かどうか判断する際に重視したものについて、回答割合が高い項目

第1位「健康状況」（66.5%）

第2位「家族関係」（61.2%）

第3位「家計の状況」（35.5%）

▶ 新型コロナ前と比較した日常生活の満足感について悪くなった（「少し悪くなった」、「とても悪くなった」）は59.5%、「どちらともいえない」が35.8%

○「地域のつながり」について

住民同士の助け合いや支え合い等の活動が行われている（「行われている」、「ある程度は行われている」）は63.0%

▶ 「清掃活動・草刈り」の活動に参加した頻度は、「年に1～3日」が38.1%、「3か月に1～2日」が7.6%、「月に1～3日」が4.4%、一方「参加していない」は45.2%

▶ 「健康づくりのレクリエーション」の活動に参加した頻度は、「年に1～3日」が5.4%、「月に1～3日」が3.8%、「週に1～2日」が2.2%、一方「参加していない」は75.5%

▶ 「児童の登下校の見守り・防犯パトロール」の活動に参加した頻度は、「年に1～3日」が5.6%、「週3日以上」、「3か月に1～2日」がともに1.4%、「月に1～3日」が0.7%、一方「参加していない」は78.7%

▶ 「生活支援（高齢者や障がい者への買い物・通院支援）※家族・親族への支援は除く」の活動に参加した頻度は、「年に1～3日」が1.3%、「月に1～3日」が0.8%、「週3日以上」、「3か月に1～2日」がともに0.3%、一方「参加していない」は84.2%

▶ 地域の活動に参加する上で、課題となっていると感じているものについて、回答割合が高い項目

第1位「仕事・子育て・介護等で忙しい」（44.7%）

第2位「人間関係が煩わしい」（26.3%）

第3位「地域でどのような活動が行われているか分からない」（23.5%）

今後の地域活動で重要になると思う（「思う」、「やや思う」）割合が最も高かったのは「子どもや高齢者を地域全体で見守り・支援するための活動」で82.0%

▶ 次いで「孤独や孤立を防ぐための地域での交流会や居場所づくり」が74.9%、「慣例化したイベント・行事等を状況やニーズに合わせて改善」が72.9%

○「かかりつけ医」について

「かかりつけ医（診療所・医院）がある」が61.0%、「かかりつけ医（病院）がある」が15.0%

▶ 「かかりつけ医」がない方で、病気時に受診する医療機関について、回答割合が高い項目

第1位「診療所・医院に行くことが多い」（47.1%）

第2位「医療機関にはほとんど行かない」（25.2%）

第3位「病院に行くことが多い」（17.1%）

○「子育て環境満足度」について

子育て中で、子育てと仕事の両立のバランスが取れている（「取れている」、「ある程度取れている」）は64.1%

▶ 子ども連れで出かける場所や遊べる場所が充実している（「充実している」、「ある程度充実している」）は29.6%

▶ 子どもや子育てを通じて家庭が支えられていると感じる人や組織が充実している（「充実している」、「ある程度充実している」）は34.6%

▶ 学校教育環境に満足している（「満足している」、「ある程度満足している」）は40.6%

▶ 学校外活動に満足している（「満足している」、「ある程度満足している」）は28.9%

▶ 安全で安心な子育て環境が整っている（「整っている」、「ある程度整っている」）は49.8%

▶ 自然環境に恵まれた中で子育てができる（「恵まれている」、「ある程度恵まれている」）は67.1%

▶ 子育てをしていく上で、悩みや不安を相談・解決するために活用したいサービスについて、回答割合が高い項目

第1位「保育園・放課後児童クラブ」（35.7%）

第2位「医療費助成」（34.7%）

第3位「子育て支援センター」（21.4%）

○「スポーツ」について

この1年間にスポーツや運動を「行った」は57.0%、そのうち「週1回以上スポーツを行った」は49.9%

▶ この1年間に行ったスポーツや運動について、回答割合が高い項目

- 第1位「ウォーキング（散歩などを含む）」(36.0%)
- 第2位「体操（ラジオ体操、職場体操、美容体操、エアロビクス、縄跳びなどを含む）」(19.7%)
- 第3位「室内運動器具を使ってする運動」(7.8%)

▶ 今後行ってみたいスポーツや運動について、回答割合が高い項目

- 第1位「ウォーキング（散歩などを含む）」(31.0%)
- 第2位「体操（ラジオ体操、職場体操、美容体操、エアロビクス、縄跳びなどを含む）」(18.1%)
- 第3位「キャンプ、オートキャンプ」(15.0%)

○「買物動向」について

新型コロナ前後における買物動向の変化

- ▶ 新型コロナ前、最寄品を「山形県内」で買っていたのは90.0%、「インターネット」は2.1%、「山形県外」は2.0%
- ▶ 現在、最寄品を「山形県内」で買っているのは91.4%、「インターネット」は2.2%、「山形県外」は0.9%
- ▶ 新型コロナ前、買回品を「山形県内」で買っていたのは74.3%、「インターネット」は10.4%、「山形県外」は7.0%
- ▶ 現在、買回品を「山形県内」で買っているのは73.1%、「インターネット」は15.2%、「山形県外」は2.4%

○「住まいへのニーズ」について

▶ 中古住宅に対し、最もイメージすることとして回答割合が高い項目

- 第1位「新築と比較して価格が安そう」(36.6%)
- 第2位「リフォームをしないと住めなさそう」(23.7%)
- 第3位「配管など見えない部分の老朽化が心配」(15.3%)

▶ 中古住宅を購入する場合、最も重視したいこととして回答割合が高い項目

- 第1位「立地」(46.6%)
- 第2位「価格（安さ）」(17.2%)
- 第3位「築年数（新しさ）」(13.6%)